

■ 景観資源



- | | |
|---------------------|--------------------------------------|
| ① せせらぎの道 | ⑮ 高木熊野神社の境内林 |
| ② 武庫川河川敷緑地 | ⑯ 熊野神社の境内林 |
| ③ 高木公園 | ⑰ 巖島神社の境内林 |
| ④ 松並公園 | ⑱ 御代開公園のクスノキ |
| ⑤ 瓦林公園のバラ園 | ⑲ 武庫大橋 |
| ⑥ 津門川沿いのヤナギ並木 | ⑳ 武庫川女子大学 上甲子園キャンパス (旧甲子園ホテル等) (景観賞) |
| ⑦ 新堀川沿いのサクラ並木 | ㉑ 松山大学温山記念会館 (旧新田長次郎邸) |
| ⑧ 甲風園名残のマツ並木 | ㉒ 兵庫県立芸術文化センター |
| ⑨ 四十谷川沿いのヤナギ並木 | ㉓ 甲南大学西宮キャンパス 西宮CUBE棟 (景観賞) |
| ⑩ 県道606号のクスノキ・ケヤキ並木 | ㉔ 阪急西宮ガーデンズ (景観賞) |
| ⑪ 高松町のユリノキ並木 | ㉕ 甲子園口駅 |
| ⑫ 日野神社の境内林 | ㉖ 西宮北口駅およびその周辺のまちなみ |
| ⑬ 甲子園八幡神社の境内林 | ㉗ 甲風園、昭和園のまちなみ |
| ⑭ 高木八幡神社の境内林 | ㉘ 甲子園筋のまちなみ |
| | ㉙ 武庫大橋から西宮市街への眺望 |

上記の景観資源名を押していただくと当該資源の詳細説明のページに移動します。

6-1 せせらぎの道		資 源 類 型	親水空間	
 <p>せせらぎの道</p>	所在地	地 域	瓦木地域	
		住 所	高木西町、高木東町	
		座 標	北緯	34.74876
			東経	135.36085
			※座標は代表点を示す	
建設年等		-		
指定等	景 観	-		
	文化財	-		
	環 境・その他	西宮北口駅北東地区地区計画		
受賞歴等		-		
資源の概要		<p>阪神・淡路大震災で大きな被害を受けた場所で区画整理によって道路が拡幅され、曲がりくねっていた灌漑用水路も「せせらぎの道」として整備された。震災前の風情を残した石積み水路であり、車道部の一部も石張り舗装され、地区内のシンボルロードとなっている。</p>		
景観上の特徴		<p>無機質な印象となりがちな用水路を石畳などにより修景することで、涼しげで趣あるまちなみ景観の形成に寄与している。</p>		
 <p>せせらぎの道と周辺のまちなみ</p>				


6-2 武庫川河川敷緑地		資 源 類 型	公共空間の緑(拠点・軸)	
 <p>山手大橋南側のコスモス</p>	所在地	地 域	瓦木地域	
		住 所	田近野町～上田東町	
		座 標	北緯	34.74163
			東経	135.37780
			※座標は代表点を示す	
建設年等		-		
指定等	景 観	-		
	文化財	-		
	環 境・その他	西宮市保護樹木(番号:61,62)(昭和46年10月22日指定)(番号63)(昭和48年10月22日指定)(番号:213)(昭和58年10月12日指定)		
受賞歴等		-		
資源の概要		<p>武庫川河川敷緑地は甲東地域の一里山町から鳴尾地域の東鳴尾町まで、武庫川沿いにはマツが連続している。瓦木地域には保護樹木のクスノキ4本が立つ。</p>		
景観上の特徴		<p>広い河川と河川敷のマツの並木の連なりが市街地の中で開放感あるうるおいの景観軸を形成している。また、マツの並木は、沿川の住宅地などからも望むことができ、まちなみの緑の背景となって上質で個性ある景観の形成に寄与している。</p>		
 <p>マツ並木と保護樹木のクスノキ</p>				


6-3 高木公園			資 源 類 型	公共空間の緑(拠点・軸)
	所在地	地 域	瓦木地域	
		住 所	高木東町 34-8	
	座 標	北緯	34.75088	
		東経	135.36173	
建設年等			平成 15 年(2003)	
指定等	景 観		-	
	文化財		-	
	環 境・その他		西宮市保護樹木<番号:199、200>(昭和 49 年 11 月 30 日指定) 西宮北口駅北東地区地区計画	
受賞歴等			-	
資源の概要			平成 16 年(2004)に開園した約 1.0ha の広さをもつ公園である。公園内には保護樹木 2 本が立つ。震災後に整備されたこともあり、防災公園としての機能も兼ね備えているほか、公園の一角には震災で亡くなられた抽象画家の津高一氏の彫刻作品が設置されている。	
景観上の特徴			中心に広場がある比較的規模の大きな公園で、付近の住宅地に緑豊かで開放的な景観を提供している。	


6-4 松並公園			資 源 類 型	公共空間の緑(拠点・軸)
	所在地	地 域	瓦木地域	
		住 所	松並町 5-12	
	座 標	北緯	34.74399	
		東経	135.37343	
建設年等			-	
指定等	景 観		-	
	文化財		-	
	環 境・その他		西宮市景観樹林保護地区<番号:17>(昭和 49 年 2 月 27 日指定、平成 7 年 12 月 21 日区域変更)	
受賞歴等			-	
資源の概要			熊野神社や西宮市北甲子園口市民館と隣接するマツの木が印象的な公園である。	
景観上の特徴			隣接する熊野神社の境内林とともに、付近の住宅地にまとまった緑のうるおいある景観を提供している。	

6-5 瓦林公園のバラ園		資 源 類 型	公共空間の緑(拠点・軸)
	所在地	地 域	瓦木地域
		住 所	上甲子園 3-7
	所在地	座 標	北緯 34.73240 東経 135.36519
		建設年等	-
資源の概要	指定等	景 観	-
		文化財	-
		環 境・その他	-
受賞歴等		-	
資源の概要		瓦林公園は別名「バラ公園」とも呼ばれ、12 種 600 株以上のバラが四季を通じて咲き誇る。5 月～6 月、10 月中旬～11 月中旬頃が見ごろ。園内には大きな複合遊具、隣接して大きな広場もある。	
景観上の特徴		美しく手入れされたバラ園が彩りのある景観を周辺に提供している。	

6-6 津門川沿いのヤナギ並木		資 源 類 型	公共空間の緑(拠点・軸)
	所在地	地 域	瓦木地域
		住 所	高松町
	所在地	座 標	北緯 34.74335 東経 135.35495 ※座標は代表点を示す
		建設年等	-
資源の概要	指定等	景 観	-
		文化財	-
		環 境・その他	西宮北口駅南地区再開発地区計画
受賞歴等		-	
資源の概要		津門川の左岸側に連続して植えられたヤナギ並木である。津門川は地域の中央部を流れる 2 級河川で、主な水源は、武庫川の百間樋水門からの導水である。	
景観上の特徴		隣接する県立芸術文化センターなどの建物とともに、落ち着いた風格のある景観を形成している。	

6-7 新堀川沿いのサクラ並木		資 源 類 型	公共空間の緑(拠点・軸)	
 <p>松山大学温山記念会館前のサクラ並木</p>	所在地	地 域	瓦木地域	
		住 所	甲子園口1丁目、2丁目、甲子園口北町	
		座 標	北緯	34.73424
			東経	135.37425 ※座標は代表点を示す
建設年等			-	
指定等	景 観	-		
	文化財	-		
	環 境・その他	甲子園口地区地区計画		
受賞歴等			-	
資源の概要	<p>新堀川に沿って、山手幹線～国道2号間に連続して植えられたサクラ並木である。新堀川は江戸時代に鯨池に湧き出す武庫川の伏流水を水源にした農業用水路である。昔は新田開発のため農業用水を供給し続けた新堀川の現在の川筋は、武庫川の西岸を武庫川沿いに南下して新川に合流して海に繋がっている。川に沿って一部区間が歩行者専用道路となっている。</p>			
景観上の特徴	<p>自然石の舗装や護岸とともに風情のある通り景観を形成している。</p>			
 <p>甲子園口北町のサクラ並木</p>				

6-8 甲風園名残のマツ並木		資 源 類 型	公共空間の緑(拠点・軸)	
 <p>北から見るマツ並木</p>	所在地	地 域	瓦木地域	
		住 所	甲風園1～2の阪急今津線沿い	
		座 標	北緯	34.75057
			東経	135.35706 ※座標は代表点を示す
建設年等			-	
指定等	景 観	-		
	文化財	-		
	環 境・その他	-		
受賞歴等			-	
資源の概要	<p>甲風園は東を阪急今津線、西を津門川、南を阪急神戸線、北を国道171号に囲まれた細長い区画で、阪急電鉄によって昭和初期から開発された住宅地である。沿線には当時の面影が残るマツ並木が続いている。</p>			
景観上の特徴	<p>甲風園が開発されたときに植えられたとみられるマツ並木が線路際に今も残り、住時の記憶を今に伝えるとともに、趣ある印象的な景観を形成している。</p>			

6-9 四十谷川沿いのヤナギ並木			資 源 類 型	公共空間の緑(拠点・軸)	
	所在地	地 域	瓦木地域		
		住 所	南昭和町～丸橋町		
		座 標	北緯	34.74965	※座標は代表点を示す
			東経	135.35292	
建設年等	-				
指定等	景 観	-			
	文化財	-			
	環 境・その他	-			
受賞歴等	-				
資源の概要	西宮七園の一つである昭和園(現北・南昭和町)の中を流れる四十谷川沿いに植えられたヤナギ並木である。				
景観上の特徴	川沿いに植えられたヤナギの並木が柔らかなアクセントとなり、歴史ある昭和園のまちなみ景観を特徴づけている。				

南昭和町(旧昭和園)から見る四十谷川とヤナギ並木

6-10 県道 606 号のクスノキ・ケヤキ並木			資 源 類 型	公共空間の緑(拠点・軸)	
	所在地	地 域	瓦木地域		
		住 所	高松町～両度町		
		座 標	北緯	34.74423	※座標は代表点を示す
			東経	135.35474	
建設年等	-				
指定等	景 観	-			
	文化財	-			
	環 境・その他	西宮北口駅南地区地区計画			
受賞歴等	-				
資源の概要	県道 606 号線の阪急西宮北口の高架下から西に向かって今津西線まで連続して植えられたクスノキ・ケヤキ並木である。				
景観上の特徴	緑量豊かなクスノキとケヤキの並木が、本市の中心市街地の中において、うるおい豊かで風格のある景観の形成に寄与している。				

北側歩道から見るクスノキ・ケヤキ並木

球場橋から見るクスノキ・ケヤキ並木

6-11 高松町のユリノキ並木			資源 類型	公共空間の縁(拠点・軸)	
 <p>北側から見るユリノキ並木</p>	所在地	地域	瓦木地域		
		住所	高松町		
		座標	北緯	34.74334	
			東経	135.35673	
建設年等		-			
指定等	景観	-			
	文化財	-			
	環境・その他	西宮北口駅南地区地区計画			
受賞歴等		-			
資源の概要		県道 606 号線から南に向かって山手幹線まで連続して植えられたユリノキ並木である。			
景観上の特徴		中心市街地の中において軽やかにまっすぐ伸びるユリノキが、洗練されたうまい空間を形成している。			



公共用歩廊越しから見るユリノキ並木

6-12 日野神社の境内林			資源 類型	保護樹木と境内林・樹林等	
 <p>阪急神戸線南側から見る境内林</p>	所在地	地域	瓦木地域		
		住所	日野町 2-51		
		座標	北緯	34.74970	
			東経	135.37061	
建設年等		-			
指定等	景観	-			
	文化財	県指定天然記念物(昭和 46 年 4 月 1 日指定)			
	環境・その他	西宮市景観樹林保護地区(番号:6)(昭和 48 年 10 月 22 日指定、平成 3 年 11 月 5 日区域変更)			
受賞歴等		-			
資源の概要		日野神社の社叢は県指定天然記念物であり、景観樹林保護地区として指定されている。クスノキ・ヤブツバキをはじめとする約 200 種の広葉樹が育成している。			
景観上の特徴		阪神間に残された比較的規模の大きい暖地性照葉樹林であり、うまい住宅地景観の形成に寄与している。			



隣接する住宅地から見る境内林



6-13 甲子園八幡神社の境内林		資 源 類 型	保護樹木と境内林・樹林等	
 <p>正面から見た甲子園八幡神社</p>	所在地	地 域	瓦木地域	
		住 所	上甲子園 4-4-11	
		座 標	北緯	34.73421
			東経	135.36516
建設年等			-	
指定等	景 観	-		
	文化財	-		
	環 境・その他	西宮市景観樹林保護地区<番号:18>(昭和49年2月27日指定、平成11年6月9日区域変更)		
受賞歴等			-	
 <p>甲子園八幡神社の鳥居と境内林</p>	資源の概要	甲子園八幡神社の境内林は景観樹林保護地区に指定されている。		
	景観上の特徴	住宅地の屋根越しに緑の背景として見ることができ、緑豊かな住宅地景観に寄与している。		

6-14 高木八幡神社の境内林		資 源 類 型	保護樹木と境内林・樹林等	
 <p>高木八幡神社の鳥居と境内林</p>	所在地	地 域	瓦木地域	
		住 所	高木西町 6-15	
		座 標	北緯	34.74928
			東経	135.36104
建設年等			-	
指定等	景 観	-		
	文化財	-		
	環 境・その他	西宮市景観樹林保護地区<番号:5>(昭和48年10月22日指定、平成11年6月9日区域変更) 西宮北口駅北東地区地区計画		
受賞歴等			-	
 <p>高木八幡通りから見る境内林</p>	資源の概要	高木八幡神社の境内林は景観樹林保護地区に指定されている。往古、2本のマツの大木があり、夫婦松と呼ばれ、現在の高木町という町名の由来となっている。		
	景観上の特徴	交差点際にそびえるマツの巨木は少し離れた場所からも視認ができるため、まちなみのアイストップとなり地区の景観を印象づけている。		

6-15 高木熊野神社の境内林			資 源 類 型	保護樹木と境内林・樹林等	
 <p>高木熊野神社の鳥居と境内林</p>	所在地	地 域	瓦木地域		
		住 所	高木東町 31-31		
		座 標	北緯	34.75113	
			東経	135.36327	
建設年等			-		
 <p>北側から農地越しに見る境内林</p>	指定等	景 観	-		
		文化財	-		
		環 境・その他	西宮市景観樹林保護地区<番号:23>(昭和57年7月30日指定、平成15年9月1日区域変更) 西宮北口駅北東地区地区計画		
受賞歴等			-		
資源の概要			熊野神社の境内林は景観樹林保護地区に指定されている。伊邪那美命を主祭神とする神社であり、その周りを取り囲むようにして境内林が植えられている。		
景観上の特徴			幹線道路沿いに望見できる大きな緑のまとまりが周辺景観にうるおいを与えている。		

6-16 熊野神社の境内林			資 源 類 型	保護樹木と境内林・樹林等	
 <p>熊野神社の鳥居と拝殿と境内林</p>	所在地	地 域	瓦木地域		
		住 所	熊野町 3-26		
		座 標	北緯	34.74346	
			東経	135.37299	
建設年等			-		
 <p>南側から見る境内林と中層住宅</p>	指定等	景 観	-		
		文化財	-		
		環 境・その他	西宮市景観樹林保護地区<番号:4>(昭和48年10月22日指定、平成7年12月21日区域変更)		
受賞歴等			-		
資源の概要			熊野神社の境内林は景観樹林保護地区に指定されている。		
景観上の特徴			隣接する松並公園のマツ林と共に、付近の中層住宅地に緑のうるおい景観を提供している。		

6-17 厳島神社の境内林		資 源 類 型	保護樹木と境内林・樹林等	
 <p>厳島神社の鳥居と境内林</p>	所在地	地 域	瓦木地域	
		住 所	上之町 23	
		座 標	北緯	34.75410
			東経	135.36847
建設年等	-			
指定等	景 観	-		
	文化財	-		
	環 境・その他	西宮市景観樹林保護地区<番号:7>(昭和48年10月22日指定)		
受賞歴等	-			
資源の概要	厳島神社の境内林は景観樹林保護地区に指定されている。			
景観上の特徴	境内を埋め尽くす樹林はまるで小丘のようであり、周辺住宅地の中で緑の背景となり、うるおい豊かなまちなみの形成に寄与している。			
 <p>北から農地越しに見る境内林</p>				

6-18 御代開公園のクスノキ		資 源 類 型	保護樹木と境内林・樹林等	
 <p>公園内から見上げるクスノキ</p>	所在地	地 域	瓦木地域	
		住 所	甲子園口 3-8	
		座 標	北緯	34.73788
			東経	135.37234
建設年等	-			
指定等	景 観	-		
	文化財	-		
	環 境・その他	西宮市保護樹木<番号:58>(昭和48年10月22日指定) 甲子園口地区地区計画		
受賞歴等	-			
資源の概要	昭和19年(1944)に設置された西宮市でも古くからある公園に樹高15m、幹周238cmのクスノキが植えられている。			
景観上の特徴	駅前周辺の貴重な緑として、まちなみにうるおいを提供している。			
 <p>藤棚越しに見るクスノキ</p>				

6-19 武庫大橋		資 源 類 型	歴史的建造物
所在地	地 域	瓦木地域	
	住 所	戸崎町	
座 標	北緯	34.73201	
	東経	135.37886	
建設年等	大正 15 年(1926)		
指定等	景 観	-	
	文化財	-	
	環 境・その他	-	
受賞歴等	日本 100 名橋 土木遺産		
資源の概要	<p>武庫大橋は、武庫川に架かる橋として増田淳氏の設計によって大正 15 年(1926)に竣工した全長 262.5m の RC 開腹アーチ橋である。側面には人造擬石の装飾がされたモダンな雰囲気のあるアーチのある橋は中央部にバルコニーがあり、高欄は北木石(きたぎいし)という花崗岩の一種が使われている。日本百名橋に選ばれ、土木学会選奨土木遺産にも認定された。</p>		
景観上の特徴	<p>風格に満ちた近代的デザインを持つ武庫大橋は、隣接する武庫川女子大学甲子園会館と一体となって、「文教住宅都市」にふさわしい市東部の玄関口としての役割を果たしている。</p>		
 <p>河川敷緑地から見る武庫大橋の橋脚</p>			
 <p>歩道沿いの視点場</p>			

6-20 武庫川女子大学 上甲子園キャンパス（旧甲子園ホテル等）		資 源 類 型	文教施設
所在地	地 域	瓦木地域	
	住 所	戸崎町 1-13	
座 標	北緯	34.73385	
	東経	135.37788	
建設年等	昭和 5 年(1930)		
指定等	景 観	武庫川女子大学甲子園会館(旧甲子園ホテル);兵庫県景観形成重要建造物等(平成 21 年 3 月 31 日指定) 西宮市都市景観形成建築物等(平成 2 年 11 月 1 日指定)	
	文化財	武庫川女子大学甲子園会館(旧甲子園ホテル):国登録有形文化財(平成 21 年 1 月 8 日登録)	
	環 境・その他	クスノキ 3 本:西宮市保護樹木<番号:55,56,57>(昭和 48 年 10 月 22 日指定) 甲子園口地区地区計画	
受賞歴等	武庫川女子大学 建築学科・大学院建築学専攻スタジオ:第 6 回西宮市都市景観賞(平成 27 年度)まちなみ建築部門・まちなみ発見クラブ賞		
資源の概要	<p>武庫川女子大学甲子園会館(旧甲子園ホテル)は、国道 2 号北側の武庫川沿いに位置しており、昭和 5 年(1930)に関西を代表するリゾートホテルとして建設された。その後昭和 40 年(1965)に、武庫川学院の学舎として、建設当時の設計図をもとに、家具と一部の間仕切りを除いてほぼ完全に復元された。この建築物は、遠藤新氏によって設計され、F.L.ライトの建築思想を継承したわが国の近代建築の傑作である。国登録有形文化財として登録されており、武庫川女子大学 建築学科・大学院建築学専攻スタジオが併設され、保護樹木 3 本を含む緑が取り囲んでいる。</p>		
景観上の特徴	<p>キャンパス内の豊かな緑と新旧の美しい建物群が、「文教住宅都市」にふさわしい潤いと風格のある景観を形成している。</p>		
 <p>武庫川女子大学甲子園会館(旧甲子園ホテル)</p>			
 <p>武庫川女子大学 建築学科・大学院建築学専攻スタジオ</p>			

6-21 松山大学温山記念会館（旧新田長次郎邸）		資 源 類 型	文教施設
所在地	地 域	瓦木地域	
	住 所	甲子園口 1-12-31	
座 標	北緯	34.73696	
	東経	135.37743	
建設年等	大正 15 年(1926) 昭和 3 年(1928)		
指定等	景 観	西宮市都市景観形成建築物等(平成 25 年 2 月 22 日指定)	
	文化財	本館,第二研修所,倉庫,防空壕,表門,外塀:国登録有形文化財(平成 18 年 3 月 2 日登録)	
	環 境・その他	甲子園口地区地区計画	
受賞歴等	ひょうごの近代住宅 100 選(兵庫県)		
資源の概要	松山大学創立者・新田長次郎(温山)翁が娘婿の建築家・木子七郎氏に設計を依頼した広大な庭園内に佇むスペイン風洋館である。本館などは平成 18 年(2006)に国登録有形文化財に登録された。		
景観上の特徴	新堀川沿いを軸とし、落ち着いた歴史ある低層住宅地景観のランドマークとなっている。		



正門と本館



松山大学温山記念会館の生垣と新堀川筋のサクラ並木

6-22 兵庫県立芸術文化センター		資 源 類 型	文教施設
所在地	地 域	瓦木地域	
	住 所	高松町 2-22	
座 標	北緯	34.74361	
	東経	135.35580	
建設年等	平成 17 年(2005)		
指定等	景 観	-	
	文化財	-	
	環 境・その他	西宮北口駅南地区地区計画	
受賞歴等	-		
資源の概要	平成元年(1989)の「芸術文化センター基本構想」に基づき、県民の心を元気に、生活に潤いを、人生を豊かにすることを目指し、阪神・淡路大震災からの「心の復興・文化の復興」のシンボルとして、平成 17 年(2005)10 月に開館した。		
景観上の特徴	西宮北口駅の南西口に面して立地し、落ち着いた色彩を用いた重厚な意匠が、「文教住宅都市」西宮の顔となっている。		



芸術文化センターと高松公園



芸術文化センター

6-23 甲南大学西宮キャンパス西宮 CUBE 棟		資 源 類 型	文教施設
	所在地	地 域	瓦木地域
		住 所	高松町 8-33
		座 標	北緯 34.74283 東経 135.35804
	建設年等	平成 20 年(2008)	
	指定等	景 観	-
	文化財	-	
	環 境・その他	-	
受賞歴等	第 5 回西宮市都市景観賞(平成 22 年度) まちなみ建築賞		
資源の概要	甲南大学の創立 90 周年事業として開設された「マネジメント創造学部」のキャンパスとして、大小の講義室や交流スペースなどで構成された建築物である。		
景観上の特徴	県立芸術文化センターなどの建物とともに、「文教住宅都市」にふさわしい、うるおいと風格のある駅前景観を形成している。		

南東側から見る甲南大学西宮キャンパス西宮 CUBE 棟

6-24 阪急西宮ガーデンズ		資 源 類 型	現代建造物
	所在地	地 域	瓦木地域
		住 所	高松町 14-2
		座 標	北緯 34.74402 東経 135.35984
	建設年等	平成 20 年(2008)	
	指定等	景 観	-
	文化財	-	
	環 境・その他	-	
受賞歴等	第 5 回西宮市都市景観賞(平成 22 年度)まちなみ建築賞		
資源の概要	阪急西宮ガーデンズは阪急西宮スタジアム跡地の再開発として、平成 20 年(2008)に建設された大型の商業施設である。		
景観上の特徴	県立芸術文化センターなどの建物とともに、「文教住宅都市」にふさわしい、うるおいと風格のある駅前景観を形成している。		

阪急西宮ガーデンズ南側



阪急西宮ガーデンズ北側

6-25 甲子園口駅		資 源 類 型	現代建造物
所在地	地 域	瓦木地域	
	住 所	甲子園口 2-1-37	
座 標	北緯	34.73903	
	東経	135.37523	
建設年等	平成 26 年(2014)		
指定等	景 観	-	
	文化財	-	
	環 境・その他	甲子園口地区地区計画	
受賞歴等	-		
資源の概要	<p>JR 甲子園口駅は瓦木村の熱心な誘致運動によって昭和 9 年(1934)に開業。北側駅舎は長年昭和初期の木造洋館がそのまま用いられ、瀟洒なまちなみに調和していたが、老朽化のため取り壊された。跡地に建設された新駅舎は平成 26 年(2014)に供用開始された。</p>		
景観上の特徴	<p>放射状に広がる周辺道路の中心に位置する本駅舎は、にぎわいの中にも落ち着きのあるデザインで、地区のランドマークになっている。</p>		
 <p>甲子園口駅南側</p>  <p>甲子園口駅北側</p>			

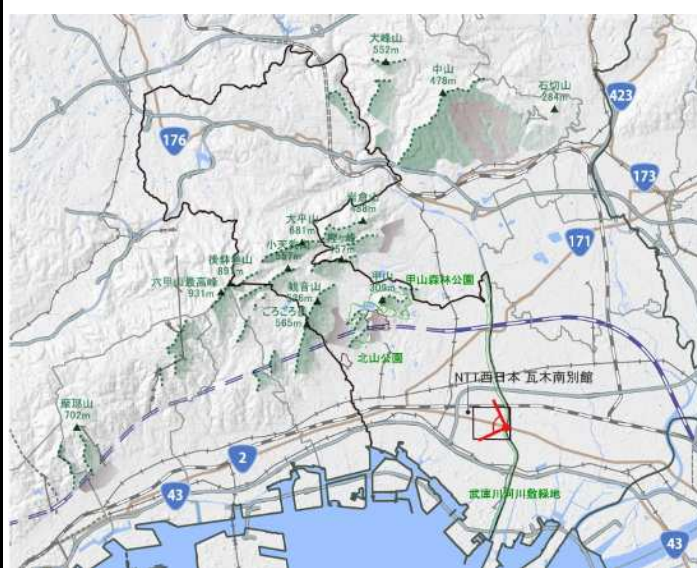
6-26 西宮北口駅およびその周辺のまちなみ		資 源 類 型	特徴的なまちなみ
所在地	地 域	瓦木地域	
	住 所	高松町 6-20	
座 標	北緯	34.74417	
	東経	135.35654 ※座標は代表点を示す	
建設年等	-		
指定等	景 観	-	
	文化財	-	
	環 境・その他	西宮北口駅南地区地区計画	
受賞歴等	-		
資源の概要	<p>阪急西宮北口駅は「にしきた」の愛称で呼ばれ、これまで発展してきた。平成 7 年(1995)の阪神・淡路大震災により駅周辺が甚大な被害を受けたが、その後、平成 13 年(2001)に完成した北東の震災復興の再開発事業を始めとして阪急西宮北口駅を中心に大規模なまちづくりが進められてきた。</p>		
景観上の特徴	<p>周辺の県立芸術文化センターなどの建物とともに、「文教住宅都市」の玄関口にふさわしい、うるおいと風格のある都市景観を形成している。</p>		
 <p>西宮北口駅南側</p>  <p>西宮北口駅周辺のまちなみ</p>			

6-27 甲風園、昭和園のまちなみ		資 源 類 型	特徴的なまちなみ	
 <p>甲風園・昭和園のまちなみ</p>	所在地	地 域	瓦木地域	
		住 所	甲風園 1～3、北昭和町、南昭和町	
		座 標	北緯	34.74926
			東経	135.35616 ※座標は代表点を示す
	建設年等	-		
指定等	景 観	-		
	文化財	-		
	環 境・その他	-		
受賞歴等	-			
資源の概要	<p>甲風園は、西宮北口駅の北西側の今津線と津門川に挟まれたエリアに位置している。阪急電鉄が昭和初期に開発して生まれた住宅街であり、隣接する昭和園も同様に昭和初期から日本ペイントにより住宅地として開発された地区である。</p>			
景観上の特徴	<p>開発当時からのものと思われる通り沿いのマツや石垣がアクセントとなり、趣のあるまちなみ景観を形成している。</p>			
 <p>昭和園のまちなみ</p>				

6-28 甲子園筋のまちなみ		資 源 類 型	特徴的なまちなみ	
 <p>甲子園二番町のまちなみ</p>	所在地	地 域	瓦木地域	
		住 所	上甲子園 1 丁目、甲子園三保町、甲子園二番町～甲子園五番町	
		座 標	北緯	34.73001
			東経	135.36802 ※座標は代表点を示す
	建設年等	-		
指定等	景 観	-		
	文化財	-		
	環 境・その他	甲子園三保地区、甲子園二・三番地区、甲子園五番・花園地区地区計画		
受賞歴等	-			
資源の概要	<p>甲子園筋は旧枝川が流れていた跡地に整備された通りである。阪神電鉄の路面電車(甲子園線)が走っていたが、昭和 50 年(1975)に廃止された。</p>			
景観上の特徴	<p>天井川であった枝川の護岸に設けられた錆御影の石積みや数箇所の緑豊かな生垣が各所に残り、歴史ある住宅地の風格を高めている。</p>			
 <p>甲子園三番町のまちなみ</p>				



視点場からの眺望



視点場と視対象の関係



視点場周辺の拡大図

視点場所在地	緯度	34.73201
	経度	135.37886
眺望空間	近景	旧甲子園ホテル、武庫川のマツ並木
	中景	国道2号沿いのまちなみ
	遠景	六甲山地の山並み

類型	パノラマ	
構成	視点場	武庫大橋歩道
	視対象	旧甲子園ホテルと六甲山地の山並みを背景とした市街地



視点場の状態

特徴	<ul style="list-style-type: none"> • 風格のある高欄越しに旧甲子園ホテルと六甲山地の山並みが望める。近景の旧甲子園ホテルの保護樹木群や武庫川のマツ並木と、遠景の六甲山地の山並みの緑が一体となって豊かな自然環境の残る文教住宅都市を代表する眺望となっている。 • 武庫川の堤防を越えるため橋がアーチ状になっており、橋の中央が一番高く見晴が良好である。
----	---